



きすげ

令和4年12月22日

12月号

府中市立浅間中学校
校長 山本 周一

☎ 042-360-0031 FAX 042-334-0945 www.fuchu11c.fuchu-tokyo.ed.jp/

【40周年記念式典を終えて】

校長 山本 周一

浅間中学校が開校し40周年を迎え11月22日には、高野府中市長、村崎市議会議長をはじめ多くの御来賓の方々御臨席のもと記念式典を行いました。これまで多大なる御協力を賜りました同窓会、新旧PTA役員の皆様に改めて感謝を申し上げます。

浅間中では、式等で礼をする時に号令をかけません。話をする人を見て、礼をするタイミングを自分で判断して礼をします。今回の記念式典では、礼をする時、生徒に「1, 2, 3, 4で頭をあげる」ことを指導しました。これまでは「1, 2, 3で頭をあげる」と言われてきたと思います。それでもいいのですが、1秒を大切にすると見え方が変わってくることを理解してほしかったのです。登壇している来賓の方が挨拶をする時、礼をします。そして頭をあげたときにフロアではまだ礼をしているとしたらどのように感じるでしょう。



今回、記念式典の準備を進める中で、準備委員の皆さんは「浅間中らしいおもてなしをしたい。」と述べていました。コロナ禍ということを考えると、いろいろなことを控えるという選択肢もありました。しかし、できる

ことは何かないか、どう工夫すればできるかを考え、桜湯は厚手の紙コップで提供する。記念品の袋に名前を付けて取り違えなどが起こらないようにする。などいろいろなアイデアが飛び交いました。基本は、「おもてなしの心をどのように形にするか。」ということでした。式典等でできることは限られています。生徒の皆さんは、礼におもてなしの心をのせ、形にして伝える1秒だったのです。

さて、3学期毎年次の学年への0学期という言葉が聞かれます。そして、進路決定に向けて積み重ねが大切なことは誰もが知っていることです。私が中学生の時に母親から言われたことは、明日の百より今日の五十という言葉でした。皆さんは、どのような決意をもって三学期に臨むでしょうか。



【創立40周年記念式典】11月22日(火)

式次第「生徒のこぼ」より(抜粋) 前野 凜太郎 生徒会長

浅間中学校は、「生徒が創り上げる学校」です。生徒会では、「KEEP GOING FORWARD」という目標を決め、挑むこと、失敗から学び繋げていくことを大切にして取り組んでいます。また、「挨拶とマナーの浅間中」という目標があります。生活委員会等がいろいろな企画をたて、浅間中を良くしようと日々奮闘しています。今回の機会で、浅間中を応援して下さいっている方、学校生活を支えて下さっている方がとても多いことに驚きました。私たち在校生は、仲間と繋がって全力疾走していきます。

《各学年の生徒の取組》



↑ 1学年 ステンドグラス
3学年 石碑 →



↑ 2学年 浅間地区事業所紹介動画



【ふるさと学習】11月30日(水)5校時

毎年、八幡町府中囃子保存会の中村浩士会長のご協力により、1年生で実施しています。今年の1年生はのりが良い。一緒にお面をつけて踊りたい人は参加してください。という呼びかけに、多くの1年生が参加していました。先生方も踊りに加わり、とても和やかな雰囲気でした。



【浅間地区作文発表会】12月10日(土) 生涯学習センター講堂

今年は、3年ぶりに発表会が開催できました。この発表会は、小学生の低学年から発表が始まり、最後に中学生の発表があります。文章力や表現力だけでなく、成長の段階を自然に感じ取ることができます。「特選」に選ばれた6人の浅中生が立派に発表し、成長を感じさせてくれました。

学校からの連絡

- ・今回の冬休みは12/24～1/9まで、例年より少し長く続きます。その間の事故の発生等、緊急連絡が必要な場合、府中市役所 電話042-364-4111にご連絡ください。
- ・スマート連絡帳の確認は、1月10日始業式の日からとなります。
- ・冬休み中は、タブレット端末の利用状況の管理は、「家庭用QRコード」により保護者の皆さんにお願いすることになります。よろしくお願ひ致します。どうぞ良いお年をお迎えください。